



遠山郷では田んぼの稲刈りも終わり、朝夕は肌寒い季節となってきました。これから木々が色づき紅葉の季節となります。さて、今回のカモシカ通信では、ツベタ沢砂防堰堤工事の進ちょく状況を中心にお知らせします。

平成26年度 天竜川水系 ツベタ沢砂防堰堤工事

工事期間が延長になりました。平成28年2月25日まで

工期 平成27年3月20日～平成27年11月27日

着手前(4月下旬)



進捗状況(9月下旬)



平成27年の5月に掘削法面のアンカー工事を着手してから61本のアンカー工事が完了しました。アンカーの総数は113本でようやく半数が完了したことになります。法面は湧水が多く、硬い岩や軟らかい堆積土等様々で日々変化する現場条件の中、安全第一で工事を進めています。今後も引き続き法面安定のためアンカー工事を施工していきます。また、10月下旬から法面の切土に伴う残土処理を大型ダンプトラックにより、土捨場に搬出します。道路を利用される方にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

工事に関するご意見・お問い合わせは 電話 0260-36-2025 (株)ヤマウラ ツベタ沢作業所 担当：竹内 まで

巨大な岩 “1000トン岩”

ツベタ沢の工事現場下流に大きな岩があります。直径は最大12mもあり推定の重さは1,000トンあります。地元の話によると今から140年ほど前の明治初期、土石流の発生により現在の場所に上流より流れてきたとのこと。国道152号から見る事ができます。是非大きさを体感してください。



土砂災害警戒情報とは

先月9月、上村に土砂災害警戒情報が発表されました。土砂災害警戒情報とは住民の自主避難の参考となるように対象地を特定して警戒を呼びかける情報です。土砂災害警戒区域にお住まいの方は早めの避難が重要となります。

上村の雨による災害の歴史

上村は面積の98%が山林原野である上に険阻で急峻な地形の谷間を軟弱な中央構造線が貫き、南北に上村川が流れる上村では明治・大正・昭和にかけて山林の乱伐が進行しました。台風や集中豪雨の度に水禍に見舞われ生活を脅かしました。

その主なものは

- | | |
|---------------------|---|
| ① 昭和20年(1945) 9月17日 | 枕崎台風の通過 |
| ② 昭和28年(1953) 7月17日 | キティ台風の通過 「二八災害」
戦後史で未曾有の大災害
総雨量 572mm 最大日雨量 201mm |
| ③ 昭和34年(1959) 9月26日 | 伊勢湾台風
総雨量 220mm |
| ④ 昭和36年(1961) 6月27日 | 「三六災害」
総雨量 616mm |
| ⑤ 昭和40年(1965) 9月17日 | 台風24号
総雨量 375mm |
| ⑥ 昭和49年(1974) 7月10日 | 梅雨前線豪雨 |
| ⑦ 昭和57年(1982) 8月2日 | 台風10号の集中豪雨
総雨量 400mm |
| ⑧ 昭和58年(1983) 9月28日 | 台風10号
総雨量 227mm |

「上村史より抜粋」

第29回 信州軍 15勝 VS 遠州軍 13勝

2014年度サントリー地域文化賞に選ばれました!

峠の国盗り綱引き合戦

2015年10月25日(日)開催 10時30分～



静岡県と長野県の県境をかけて、紅葉の兵越峠で「峠の国盗り綱引き合戦」が行われます。信州軍は飯田市南信濃、遠州軍は静岡県浜松市水窪町から、両市の商工青年部の精鋭が対戦し、勝った方が1メートル県境を相手方に移動できます。ユニークな村おこし行事として、全国的にも有名なお祭りです。 遠山観光協会ホームページより